

知財創造教育推進コンソーシアム

検討委員会（第8回）

事務局説明資料

2020年9月28日

内閣府 知的財産戦略推進事務局

3. 知財創造教育の実践に有用な 教育プログラムの提供方法

<現状認識>

- 各学校段階（小・中・高等学校など）で体系化を完了し、学習指導要領との関係を整理。
- その後、教員が知財創造教育を実践するに当たって、教育プログラムを容易に見つけられるようにするため、教育プログラム掲載ページを開設。
- これまで217の教育プログラムを収集しリスト化してウェブサイト公開

掲載中の教育プログラム集

学校区分	知財創造教育の柱	教科など	学年など	知財創造教育における学習内容	No.	教材1
					団体名	〇〇会
					担当部署	〇〇事業部
					教材名	...
					媒体	ネット
媒体URL	https://www.iamu.ac.jp/shimokuzai					
中学校	(1) 知的財産のきまりを知る	国語		引用の仕方や出典の示し方について理		
		社会		人間の尊重についての考え方を、基本		○
		音楽		必要に応じて、音楽に関する知的財産		
		美術		必要に応じて、美術に関する知的財産		
		技術・家庭		著作権を含めた知的財産権（総）が重		○
	(2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	【日本知財学会】知財教育の体系化		・知財制度の概要がわかる		○
		産業界との関係がわ		・産業の発展と産業財産権の関係がわ		○
		・自分や他者の著作権と著作物利用の				
		国語		...		
		社会		...		
	(3-1) 新しいものを創造しようとする態度を育成する	理科	1分野	(1)身近な物理現象		
				(2)身の回りの物質		
			2分野	(1)いろいろな生物と子の共通点		
				(2)土地の成り立ちと変化		
		音楽		...		○
(3-2) 創造	美術		...		○	
	技術・家庭		...		○	
	特別の教科		...		○	
	【日本知財学会】知財教育の体系化		・情報を収集・分析し、多様なアイデアを		○	
	・発想したアイデアを論理的に表現がで		・意欲を持って協同しての創造的な活動		○	

書誌事項はプルダウンより選択。それ以外は備考に記載

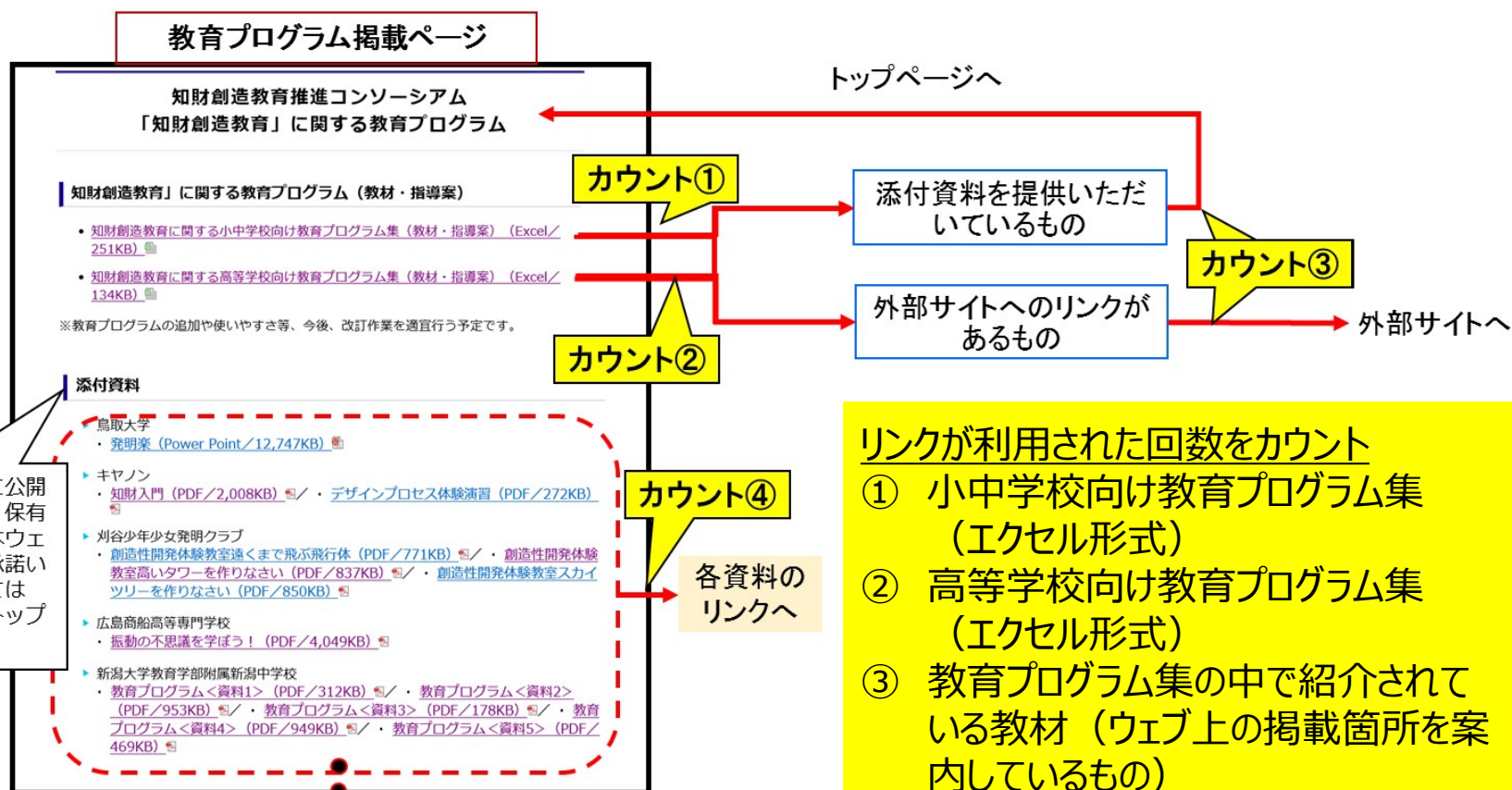
提供団体・機関の判断で○を入力

<ウェブサイトに掲載している教育プログラム集についての指摘>

- 公表していても使われなければ意味がない。どの程度閲覧・使用されているか調査し、より広く使われるための方法を考えるべき
- そもそもウェブサイトへアクセスしづらい
- 教材についての広報と更新を是非ともお願いしたい
- 情報量が多すぎるため、欲しい情報を直ぐに見つけられない
- 今の機能は使いにくい。検索で教材が一覧表示されるなどの改善をしてほしい

アクセス解析を通して、教育プログラム掲載ページの工夫・改善・効果的な発信手法について検討する

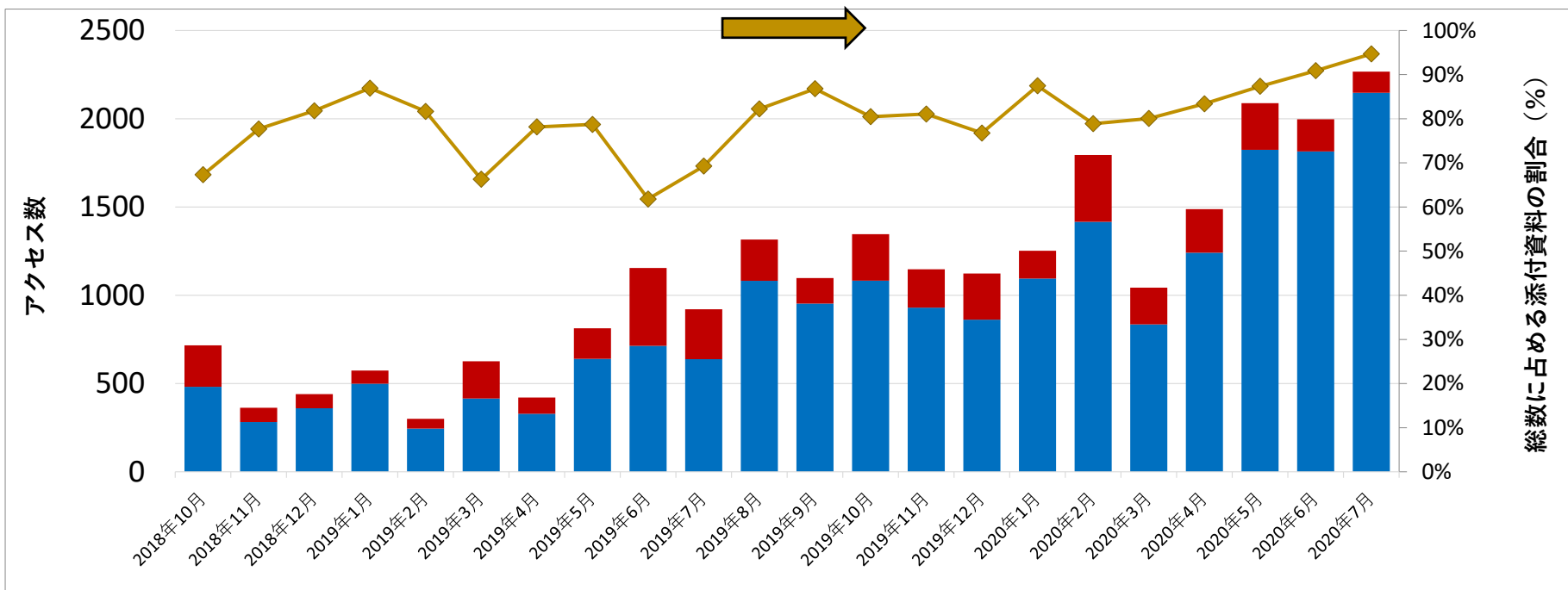
下記イメージ図で示した4つの地点においてアクセス数を集計



リンクが利用された回数をカウント

- ① 小中学校向け教育プログラム集 (エクセル形式)
- ② 高等学校向け教育プログラム集 (エクセル形式)
- ③ 教育プログラム集の中で紹介されている教材 (ウェブ上の掲載箇所を案内しているもの)
- ④ 添付資料として掲載されている教材

- アクセス総数は増加傾向にあり、常に60%以上が添付資料
- 2020年7月の月間アクセス数は約2300件で約95%が添付資料



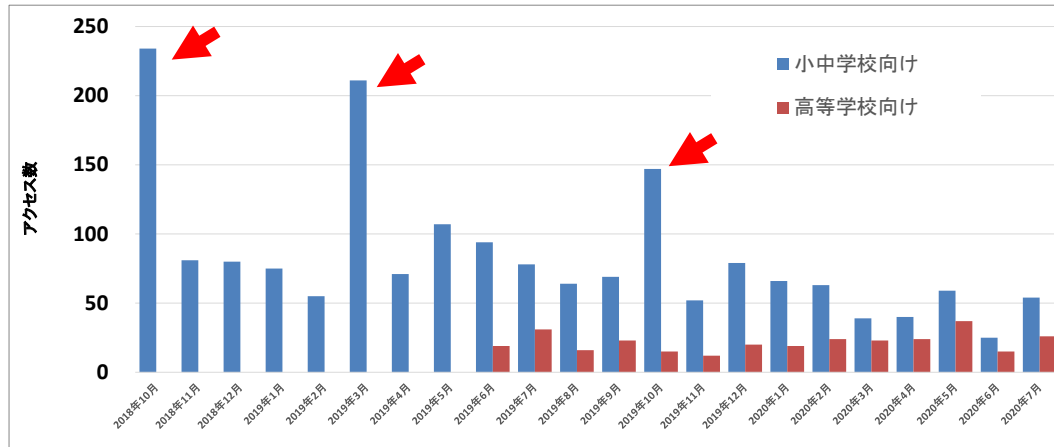
■ **小中学校向け教育プログラム集、高等学校向け教育プログラム集、教育プログラム集の中で紹介されている教材（ウェブ上の掲載箇所を案内しているもの）のアクセス数の総和**

■ **添付資料**

※折れ線は総数に占める添付資料の割合 (%)

- 教育プログラム集への月間アクセス数は約100件。ただし、10月及び3月が多い
- 教育プログラム集の中で紹介されている教材（ウェブ上の掲載箇所を案内しているもの）へのアクセス数も一時的に増加する月が散見される

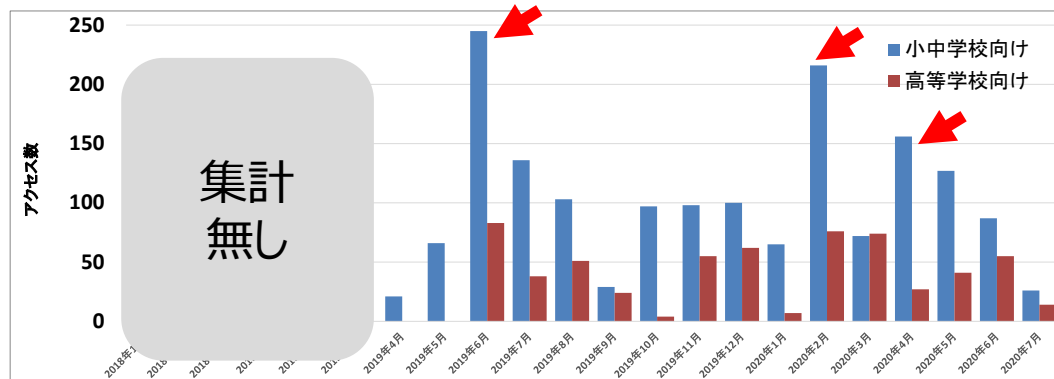
教育プログラム集へのアクセス数の推移（2018年10月～2020年7月）



急増している年月

- ・2018年10月
- ・2019年3月
- ・2019年10月

教育プログラム集の中で紹介されている教材へのアクセス数の推移（2019年4月～2020年7月）



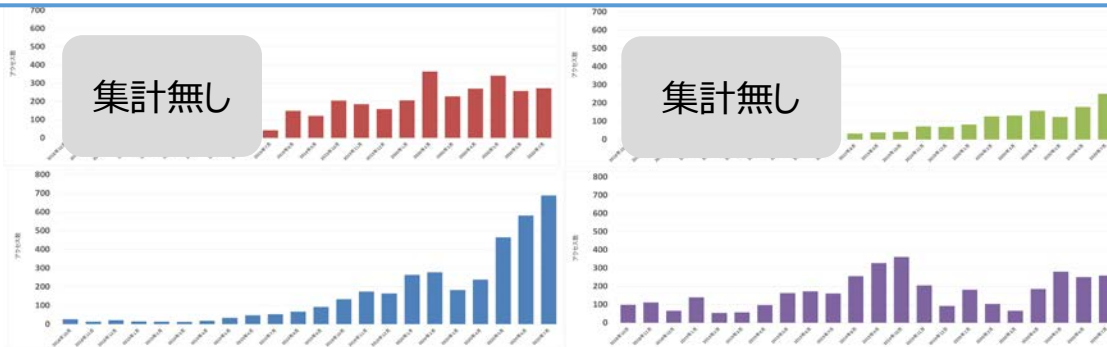
急増している年月

- ・2019年6月
- ・2020年2月
- ・2020年4月

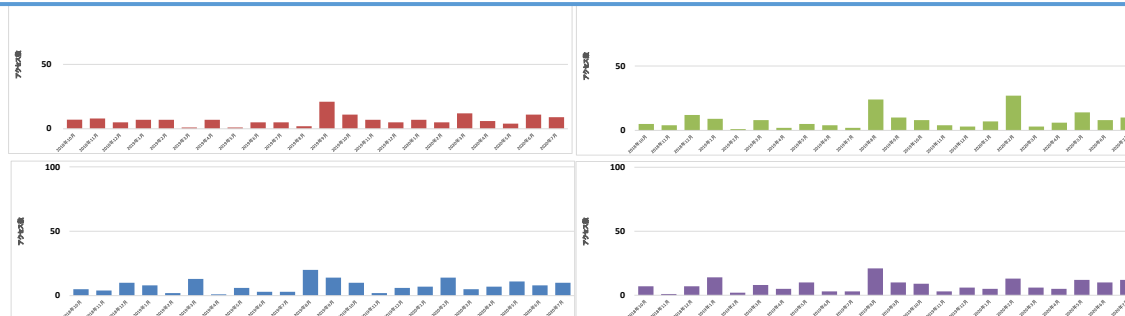
- アクセス数(*)が多い資料と少ない資料では約10倍以上の開きがみられる
- アクセス数が多い資料は、各団体の先頭もしくは2番目に掲載されており、比較的目的目立つ位置にある
- アクセス数が少ない資料は、教材名からその内容を判断しにくいものが多い

(*) 2020年5月～2020年7月の期間におけるアクセス数

アクセス数が多かった添付資料のアクセス数（縦軸の最大値800）



アクセス数が少なかった添付資料へのアクセス数（縦軸の最大値100）



- 全体として教育プログラム掲載ページへのアクセスは少なく、特に教育プログラム集へのアクセスが少ない
 - 教育プログラムの入手を目的としたユーザー（教員）は少ないのではないか
- 添付資料は一定程度のアクセスがあり、増加傾向にある資料がいくつか見受けられる
 - 知財創造教育に興味を持ったユーザーが参照しているのではないか



教員の皆さんにウェブサイトを知って貰い、教育プログラム活用して
知財創造教育を実践してもらうことが重要

**教員を対象とした発信方法を検討するとともに、
教員の皆さんが使いやすくなるよう改善する必要がある**

改善の方向性（案）

- 教員に対する P R 活動の強化
- 教材へのアクセスを容易にするための、教育プログラム掲載ページのレイアウト見直し
- 教育プログラム集の改善による利便性向上

教育プログラム集について、使いやすさ改善のための新たなバージョンを検討中

教育プログラム掲載ページには学校段階ごとの教育プログラム集をマトリクスで掲示

新たな検索機能を付与

【小学校・国語】カテゴリーの例

小学校	1年	2年	3年
国語	エクセル PDF	エクセル PDF	エクセル PDF
社会			エクセル PDF
算数	エクセル PDF	エクセル PDF	エクセル PDF
理科			エクセル PDF

検索項目	プルダウンより選択してください	キーワード検索(「教材名」、「フリーワード」、「備考」の項目を対象に、記載があるものを検索します)	キーワード検索も可能
媒体	選択なし	キーワードを入力してください	
形態	選択なし		
教材の公開・非公開	選択なし		
教材利用に要する費用	選択なし		
講師派遣の可否・経費	選択なし		
教材・派遣等の費用目安	選択なし		
指導案の有無	選択なし		
時間	選択なし		

プルダウンメニューから書誌事項を選択

マッチした教材数 **27件** ←「検索結果一覧」シートにリストが掲載されます

No.	教材名	教材1	教材2	教材3	教材4
00-0090-0011	正統道徳	00-0090-0011	00-0090-0011	00-0090-0011	00-0090-0011
00-0090-0011	正統道徳	00-0090-0011	00-0090-0011	00-0090-0011	00-0090-0011

条件にマッチする教材の一覧を表示

以下のようなデメリットもある

- 学校段階間で同時に検索することは不可
- エクセル非対応ユーザーのためPDFも掲載 (PDFには検索機能無し)

4. 地域コンソーシアムにおける 内閣府の取組について

【北海道・中部・近畿・九州】地域の主体が事務局となって運営

■ 現状

- 2020年度の地域コンソーシアム事務局は右表のとおり。
- 各事務局が主体となり、地域コンソーシアムを運営（ただし、新型コロナウイルス感染症の影響あり）。

対象地域	コンソーシアム事務局
北海道	北海道発明協会
中部・近畿	知財創造教育連絡協議会(仮)
九州	福岡県発明協会

表 地域コンソーシアム事務局

■ 内閣府の取組（予定）

フォローアップを通じた、**次年度以降の運用体制等の構築をサポート**

【東北・関東・中国・四国】2020年度に地域主体型のコンソーシアムへ移行予定

■ 内閣府の取組（予定）

- **先行4地域**のノウハウ等を生かした、地域主体型地域コンソーシアムの**運用体制・活動方針の策定**。
- 昨年度に引き続き、各地域において**知財創造教育の授業を実施**。事前説明会・事後の意見交換会の開催、広範な開催案内などで、地域における**仲間作りを推進**。実証授業として、**オンラインでの知財創造教育の開催**を検討。